

信州大学医学部附属病院 呼吸器内科に
入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年7月9日

「フレイル・サルコペニアを合併する慢性呼吸不全に対する新たな介入戦略の構築」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5224
研究課題名	フレイル・サルコペニアを合併する慢性呼吸不全に対する新たな介入戦略の構築
所属(診療科等)	リハビリテーション部
研究責任者(職名)	酒井康成(理学療法士)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究の意義、目的	慢性閉塞性肺疾患(COPD)にて呼吸理学療法(呼吸リハビリテーション)を実施されている方のフレイルやサルコペニアの合併、特徴を調査し、理学療法の実態を把握します。この研究は、日本呼吸理学療法学会「フレイル・サルコペニアを合併するCOPD患者の理学療法レジストリプロジェクト」の一環として計画されております。
対象となる方	2021年7月1日から2023年3月31日の期間に当院にCOPDの治療のために入院し「呼吸理学療法/呼吸リハビリテーション」を実施した患者様。
利用する診療記録／検体	背景、年齢、性別、使用薬剤、検査結果、リハビリテーション内容など
他機関への試料・情報の提供方法	記録媒体、郵送、電子的配信等により提供します
研究方法	診療記録およびリハビリテーション記録より上記の内容を収集し、フレイルやサルコペニアの実態を調査します。
共同研究機関名	兵庫医療大学(玉木彰)、広島大学(関川清一、馬屋原康高)、岩手県立磐井病院(田中結貴)、市立秋田総合病院(川越厚良)、杏林大学(木村雅彦)、新潟県立がんセンター新潟病院(瀬崎学)、帝京平成大学(守屋正道)、公立陶生病院(小川智也)、畿央大学(田平一行)、京都橘大学(堀江淳)、神戸大学(沖侑太郎)、KKR高松病院(宮崎慎二郎)、長崎大学(神津玲)
研究代表者	主任施設の名称:兵庫医療大学 研究責任者:玉木彰
問い合わせ先	氏名(所属・職名):酒井康成(リハビリテーション部・理学療法士) 電話:(0263)37-2836

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である兵庫医療大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。